

法人 NAS が有償クラウドストレージ Amazon S3 同期に対応 低コストなクラウドバックアップソリューションを実現

株式会社アイ・オー・データ機器(本社:石川県金沢市、代表取締役社長:細野 昭雄、以下アイ・オー・データ)は、法人向けビジネス NAS「LAN DISK XR(ランディスクエク্সアール)(製品型番 HDL-XR)」において有償クラウドストレージサービス Amazon S3(Amazon Simple Storage Service)同期機能を開発し、2013年5月15日より提供いたします。本機能はすでに導入済みの LAN DISK XR においても、ファームウェアアップデートにより適用が可能です。

「LAN DISK XR (製品型番 HDL-XR)」はラックマウント/BOX 型の筐体に 4 ベイを搭載。3TB ハードディスクドライブを 4 台搭載することで最大容量 12TB を実現するオフィス向け NAS(Network Attached Storage)。SMB におけるファイルサーバー、もしくはサーバーのバックアップストレージとして多くの導入実績があります。

詳細 URL・・・<https://service.iodata.jp/solution/nas/cloud/amazonS3.html>

※Amazon S3 のご利用には有償の Amazon AWS アカウントおよび S3 パケットが必要です。

【LAN DISK XR 外観および利用例】



製品名称	LAN DISK XR (ランディスクエク্সアール)
製品概要	ネットワーク接続ハードディスク
製品型番	HDL-XR

■開発の背景と目的

・より多くのオフィスで、クラウドストレージを活用した低コストなファイル共有、データ保全ソリューションを

2006年のLAN DISK Tera(ランディスクテラ)発売以来、弊社ビジネス NAS は、高額な機材を使用せずオフィス内でのファイル共有を実現するストレージとしてご評価、ご活用いただいております。一方クラウドストレージサービスは、一般的なオフィスでもバックアップ先として活用できるほど低価格化が進んでいます。

アイ・オー・データは、今回 LAN DISK XR を Amazon S3 との同期に対応させることで NAS とクラウドストレージの手軽な連携を実現し、より多くの企業においてファイル共有およびデータ保全ソリューションが普及することを目指します。

■技術背景

・Amazon S3 同期機能

本機能を利用することで、Amazon AWS アカウントに対して作成された S3 バケット(クラウドサーバー上のディスクスペース)に、LAN DISK XR に保存されたファイルの複製を作成することが可能です。利用者が社内 LAN 上の LAN DISK XR 共有フォルダに業務ファイルを保存すると、LAN DISK XR が予め設定された S3 バケットへの同期処理を自動で行います。この同期処理の設定は、WEB ブラウザから簡単に行えます。複数の共有フォルダに複数バケットを設定し、1 台の LAN DISK XR で一括同期することが可能です。

本リリースに記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

【本リリースに関するマスコミ問い合わせ窓口】
事業戦略部 広報販推課担当:羽田 明生
TEL:03-6859-1054

【本製品に関するお客様の問い合わせ窓口】
インフォメーションデスク
TEL:0120-777-618

【会社概要】

株式会社アイ・オー・データ機器
代表取締役社長:細野 昭雄
本社:石川県金沢市
資本金:35 億 8,807 万円
(JASDAQ 上場、証券コード:6916)
ホームページ <http://www.iodata.jp/>